

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	20761
事業名	雪堆積場管理費					
評価担当課	所属名	建)土木部 雪対策室事業課				
	課長名	井上 実	担当者名	中村 芳幸	電話番号	011-211-2682
施策名	主	雪と共存した暮らしの推進				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	冬期道路の路面管理を効果的かつ効率的に行う。			
		長期	冬期道路の路面管理を効果的かつ効率的に行う。			
	取組内容	平成30年度に策定した「札幌市冬のみちづくりプラン2018」に基づき、札幌市が行う運搬排雪・パートナーシップ排雪・市民から運び込まれた雪等を処理するため、雪堆積場の確保・管理・雪割業務等を行う。				
	実施結果	前年度に開設した雪堆積場で雪割作業を行った。また、今年度、雪堆積場を確保して運搬排雪作業に伴う雪の受入を行った。				
事業実施における工夫点	将来にわたり安定した除排雪体制を確立するため、平成22年度より道路維持補修業務と除雪業務の一体発注を行っている。(夏冬一体化)					
対象者	市民	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	道路法(第42条・第49条)					
他都市の状況	積雪寒冷地特有の事業により、他都市との単純比較はできない。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	2,559,010	2,283,623	3,667,007	2,747,732
うち特定財源	0	0	0	0
人工	36.1	35.6	35.6	46.7
人件費	259,920	256,320	256,320	336,240
計(事業費+人件費)	2,818,930	2,539,943	3,923,327	3,083,972
事業費の内訳	令和3年度決算	事務費:4,846千円、需用費:1,573千円、委託料:3,600,502千円、使用料及び賃借料:58,868千円、その他1,218千円		
	令和4年度予算	事務費:8,127千円、需用費:2,700千円、委託料:2,616,580千円、使用料及び賃借料:120,000千円、その他325千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	雪堆積場開設箇所数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	75箇所	75箇所	86箇所	80箇所	
	指標名				
活動指標2	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標1					
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	雪堆積場については、年々確保が厳しくなっているものの、当初75箇所の開設に加え、想定を大きく超える大雪に対応するため、緊急的に11箇所を開設した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	気象条件に左右される面があるが、降雪量や搬入量に応じて雪堆積場を管理しており、事業規模は適切である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	公共用地を中心とした雪堆積場については一般競争入札により管理業者を募集し、民有地を主とした民活型雪堆積場については、企画提案型により管理業者を募集している。雪堆積場の確保が年々困難となる中、公共用地の有効活用と民間活力の活用を併用して雪堆積場を開設しており、妥当な手法である。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	対象者に特に影響を与えていない。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	大雪対策について、大雪対応検討会議の中で課題を整理し、その解決に向けた具体策等を検討する。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	緊急的に11箇所の雪堆積場を開設したため、雪堆積場を完全閉鎖することなくシーズンを終えた。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 大雪時の対策を踏まえて、排雪作業を円滑に行うことができるように、当初から公共用地を活用して雪堆積場を増設する。			
	予算	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 大雪時の対策を踏まえて、適切な予算措置を行う。		見直し効果額	0 千円